



男女共同参画推進委員会

# ニュース レター

No.24

令和6年3月発行



## ごあいさつ



兵庫県医師会男女共同参画推進委員会副委員長・  
兵庫県女性医師の会副会長

奥窪 明子

いよいよ今年の4月より医師の働き方改革の新制度が始まります。これまで日本の医療は医師の長時間労働により支えられており、今後、少子化に伴う医師数の減少などで医師個人に対する負担がさらに増加すると言われています。このような背景から、医師の長時間労働の改善や健康を確保しながら勤務できる環境の実現を目指し、「時間外労働の上限規制」「年次有給休暇の確実な取得」などが実施されます。これを実現するにはマンパワーの確保が必要になります。医学部入学定員を増員しているものの地域の医師・診療科偏在は完全に解消されていません。近年、育休、時短勤務、院内保育、病児保育など仕事と家庭を両立させる支援は進んでいます。しかし、いろいろお話を聞いて感じるのは、支援を受ける先生はそれを受けて当然ではなく、周囲の先生方の助けがあってこそ支援が受けられるということを確認することが大切だということです。兵庫県医師会では女性医師支援相談窓口があります。男性医師も育児や介護、勤務環境など働き方に関することについてお気軽にご相談ください。みなさんが気持ちよく働けることへのお手伝いができればと思います。

## 女性医師の会入会案内

名称は「女性医師の会」ですが、男性医師の入会も歓迎致します。女性医師が働きやすい環境とは男性医師にとっても働きやすい環境でなくては

なりません。一緒に考えていきませんか。入会を希望される方は入会申込書を県医師会ホームページに掲載していますので、必要事項をご記入の上 F A X (078-231-8114) またはメール (w-entry@hyogo.med.or.jp) でご送信下さい。

## イクボス大賞

兵庫県医師会では、男女とも仕事と生活の両立を達成できるよう、部下のワークライフバランスとキャリアの継続に配慮し、良好な職場環境の構築に貢献している上司、管理職をイクボスと呼び、平成30年度よりイクボス大賞を創設して表彰しています。「この先生こそイクボス！」と思われる方を是非推薦して下さい。応募期限は3月22日(金)、表彰は7月13日(土)に開催予定のフォーラムで行われます。



## 第16回 兵庫県医師会ダイバーシティ研修会

令和6年2月17日(土)に兵庫県医師会館での実地開催と Web 配信によるハイブリッド形式で第16回兵庫県医師会ダイバーシティ研修会を開催致しました。「思いを形に。選択肢は無限。」の演題で、高槻赤十字病院 医監 平松昌子先生にご講演いただきました。

平松先生は高校生の時に外科医になりたいと思われ、まだ女性外科医がかなり少ない1980年代に一般消化器外科に入局され、その中でもより命に携わる仕事がしたいと食道外科医になられました。

その当時は、男性医師の1.5～2倍の量の仕事をすることで、ようやく周囲に同等と認めてもらえるようになられたとのこと。また、先生としては不本意だったとのことですが、医局長・病棟医長を歴任され、与えられた職務を必死でこなしていくことにより多くのことを学ばれたとのこと。その後日本外科学会の理事に就任され、男女共同参画委員会を担当されましたが、女性医師ばかりで活動していても進展が芳しくなく、ダイバーシティ推進委員会に変更し幅広い人材を委員に加えることにより、随分と活動が進んだとのこと。また、男性脳・女性脳の違いといったことにも触れられましたが、それでも結局は性差のみでなく色々な個人差があれども、意欲を持って修練すれば、多少の差については克服できるということを述べられているのではないかと感じました。

詳しくは県医師会報に掲載致しますのでご一読下さい。  
(文責 相馬 葉子)

## シルバー人材センターについて

前回のニューズレターではファミリーサポートについてお知らせしましたが、今回はシルバー人材センターについてお知らせします。シルバー人材センターは「自主・自立・共働・共助」を理念とした会員組織で、地域に密着した業務サービスを提供されており、家事サービス（掃除・洗濯・留守番など）と育児サービス（子守・送迎など）も提供されています。ファミリーサポートと異なる点として、サービス発注者宅でのサービス提供が行われること、家事と育児の両方を依頼できること、複数のこどもの育児を1回のサービスで依頼できることなどが挙げられます。費用はサービス内容によって異なりますが、育児サービスの場合は1時間1,200～2,000円が目途と思われます。

(文責 相馬 葉子)

## 講演会等での託児サービス

県医師会・郡市区医師会が主催の講演会等では、託児ルームの場所代やシッターの委託料を日本医師会に全額補助して頂きます。開催者は託児希望の有無をご確認の上、県医師会または郡市区医師

会に申請して下さい。育児中の医師が十分に研修を継続できるよう、ご協力宜しくお願い致します。

## 女性医師支援窓口

出産・育児・介護・復職・転職・再研修・勤務環境・その他悩み事をお持ちでしたら、県医師会の先輩医師がご相談にのります。ご相談内容の情報は相談事業以外には使用せず、個人情報保護は厳守させていただきます。ホームページに案内と申込用紙を掲載していますので、お気軽にご相談下さい。

### ●相談受付

電話：078-231-4114 月曜日と火曜日  
午前9:00～12:00  
F A X：078-231-8114 随時受付  
E-mail：office@hyogo-wdsupport.net 随時受付  
面談：要予約

## 離・退職中の医師の再就業支援

離・退職されている医師で、復職を考えているがその前に再研修されたい方は、研修後は県内の医療機関に勤務することを条件に、約1ヶ月の病院研修を無料で受けて頂けます。

## ベビーシッター費用の一部負担

子どもの急な発熱や時間外勤務でベビーシッターを利用された際は、その費用を一部負担致します。条件等詳しくは県医師会にお問合せ下さい。

### 兵庫県医師会男女共同参画推進委員会

大内佐智子 後藤 倫子 奥窪 明子 宮地 千尋  
宮本由紀子 木村 智子 小林 成美 上月 清司  
山本 房子 奥田真珠美 久野 文 安本 秀男

### 担当役員

鈴木 克司 相馬 葉子 大江与喜子 坂口 一彦

〒651-8555

神戸市中央区磯上通6-1-11 兵庫県医師会内  
電話 078-231-4114 FAX 078-231-8114